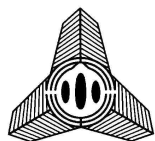


学校教育目標 『心はずませ 夢にむかって』

みどり かぜ



緑の風

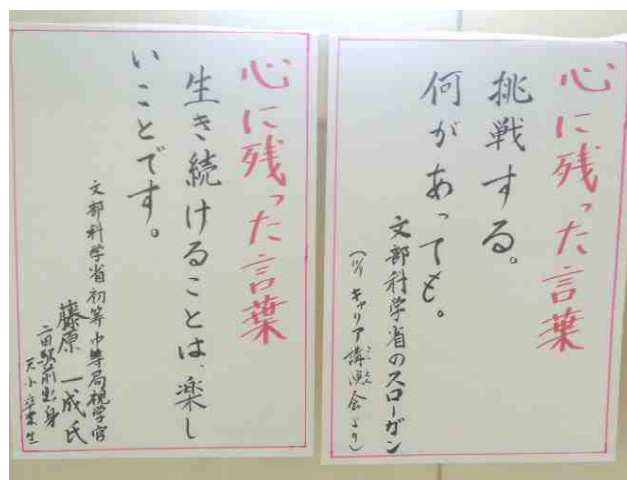
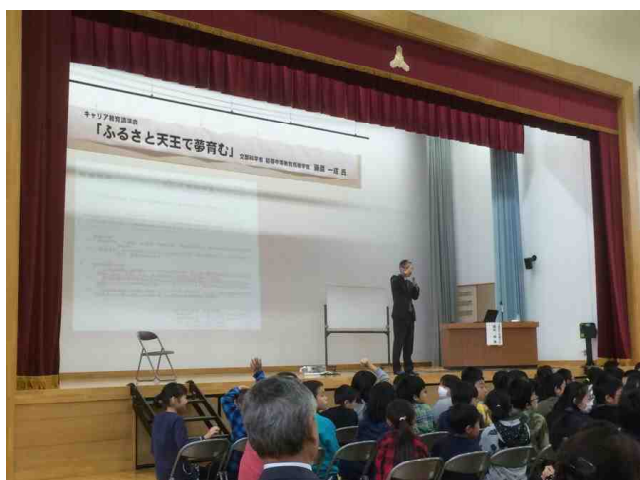
～豊かな心・確かな学力～

潟上市立天王小学校
学校報 第16号



平成28年11月15日

☆ 挑戦する。何があっても。 ☆



【キャリア教育講演会＝天王中学校体育館】【講演会後に校内に掲示された言葉：11/9】

今日は『七五三』。該当するお子様のいるご家族の皆様、おめでとうございます。お子様の成長の節目にあたり、今後も健やかな成長を祈念しております。

さて、11月も中旬に入り、県内の平野部でも雪が舞い降りる季節となりました。本校では毎年雪が降ると、自転車の利用は禁止としています。先週は潟上市でも初雪が降りましたので、自転車については『来春まで禁止』となります。凍結路などでの事故防止のため、ご家庭でもお子さんと再度約束の確認をお願いします。

11月9日(水)、天王中学校体育館において「キャリア教育講演会」が行われました。講師の先生は、本校の卒業生(昭和48年3月卒業)でもある、文部科学省初等中等教育局視学官の藤原一成(かずなり)先生です。藤原先生は、「ふるさと天王で夢育む」という演題で、天王地区の子どもたちにたくさんの激励のメッセージを伝えてくれました。

文部科学省では、今年の8月に公開されたアニメ映画『宇宙兄弟*0』とタイアップ企画によってポスターを完成させました。これは、子どもたちに宇宙開発利用の重要性を伝え、科学技術の面白さを広く伝えることを目的に作成されたものです。

藤原先生は、このポスターに採用された『挑戦する。何があっても。』というキャッチコピーを引用しながら、次の3点について強調されていました。①生きていくことは楽しいこと、②何があっても挑戦すること、③絶対にあきらめないことなど、天王地区3校の子どもたちの心に響くお話でした。

風の子のモットーは、どんな時でも『明るく・元気に・笑顔で』過ごすことです。本校の先輩からいただいた温かい励ましを糧に、たとえどんな状況にあっても決してあきらめない、『粘り強く挑戦する』風の子に育ってほしいと思います。(校長 佐藤博英)

(※ 元天王町議会議長の藤原寛一議員は、藤原一成先生の御祖父様にあたります。)